

# 当園のご紹介

## ●園の歴史

1907年（明治40年）に豊橋市で最初の幼稚園として始まりました。豊橋中部教会付属の幼稚園として当初から聖書の教えを基盤にして保育を取り組んでまいりました。1945年（昭和20年）に太平洋戦争の戦災によって消失しましたが、1950年（昭和25年）に大国町に教会の敷地内で幼稚園を開設しました。以来、聖書の教えを基盤として、心ゆたかな子、心身ともに健康な子の保育に努めてきました。1975年（昭和50年）に現在の向山の地に移転し現在に至っています。

## ●教育の目標

自分を愛し、周りの人を愛する、心ゆたかな子、心身とも健康でじょうぶな体の子に成長することを目指しています。

- 1 「ありがとう」と感謝の言える子。  
「ごめんなさい」と謝れる子になるように。
- 2 自分の気持ちを自分の言葉で伝えられる子になるように。
- 3 優しい思いやりの心を持ち、人を助けて皆と仲良くできる子になるように。
- 4 自然のゆたかさに触れる保育の中で、自然を愛し、健康な体をつくります。

これらのことばは聖書で  
言われていることです。  
子どもたちは、神様の大  
きな愛をうけて成長して  
ゆきます。

▼ 6月 花の日



◀ 食育クッキング



◀ お祈り



◀ 絵本のおへや



の生活



外保育



7月 お泊り保育 ▶



▼ 11月 収穫感謝祭



12月 クリスマス会 ▶



## ●園の特色

★豊橋市を一望にのぞむ高台に建ち、近くに緑地公園を控え、恵まれた環境のもと、園外に出かけて自然とのふれあいを多く持っています。

★一人ひとりの個性を尊重し、その子しさが發揮できるように、日々の生活の中での仲間との関わり、物事への取り組みや考え方の過程をたいせつにしています。

★遊びを中心とした生活を通して、一人ひとりに応じた導きや援助をしています。

★行事は、幼稚園の生活に変化や潤いを与える、幼児が喜びを持って取り組めるようなものと考えています。また、日常の保育の一日としてとらえ、子どもの発達や年齢に応じたものとしています。

★障がいのある子を含む多くの仲間や保育者との生活をする中で、互いに理解し刺激しあって成長していくよう援助しています。

★親も、子と共に成長するために母の会を組織して、講演会や懇談会を持ち、運動会やクリスマス会には、親子共に楽しい時をしています。

★教会と共に歩んできた歴史を受け継いで、毎日の保育の中に礼拝を持ち、神の愛に支えられた一日を過ごします。日曜日には、教会学校の礼拝に、自由に参加しています。